

令和4年9月29日

令和4年第3回神奈川県議会定例会

# 建設・企業常任委員会資料

(令和4年9月26日付託分)

県土整備局

**令和4年度9月補正予算（その1）**

- 1 令和4年度9月補正予算（その1）の概要【県土整備局関係】…………… 1
- 2 令和4年度一般会計9月補正予算債務負担行為について【県土整備局関係】…………… 3

**令和4年度9月補正予算（その2）**

- 3 令和4年度9月補正予算（その2）の概要【県土整備局関係】…………… 5

**議案（条例その他）**

- 4 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体I期工事請負契約の内容…………… 7
- 5 県営上溝団地の特定事業契約の内容…………… 8
- 6 県営追浜第一団地の特定事業契約の内容…………… 11
- 7 湘南港の指定管理者の指定の概要…………… 14
- 8 葉山港の指定管理者の指定の概要…………… 14

# 1 令和4年度9月補正予算（その1）の概要 【県土整備局関係】

## (1) 総括表

(単位 千円、%)

内 訳 科 目	令和4年度			3年度	9月現計比	
	6月現計 予算額 A	9月補正 予算額 (その1) B	9月現計 予算額 A+B=C	9月現計 予算額 D	差 額 C-D	前年 度比 C/D
土 木 費	107,523,833	205,074	107,728,907	104,173,325	3,555,582	103.4
土木管理費	10,958,629	—	10,958,629	10,711,435	247,194	102.3
道路橋りょう費	41,213,279	205,074	41,418,353	40,937,021	481,332	101.2
河川海岸費	27,273,029	—	27,273,029	25,816,074	1,456,955	105.6
砂 防 費	8,184,187	—	8,184,187	6,761,641	1,422,546	121.0
港 湾 費	941,320	—	941,320	849,492	91,828	110.8
都市行政費	5,081,669	—	5,081,669	5,451,522	△369,853	93.2
都市計画費	5,750,393	—	5,750,393	5,348,183	402,210	107.5
下水道費	3,260,989	—	3,260,989	3,437,140	△176,151	94.9
住 宅 費	4,860,338	—	4,860,338	4,860,817	△479	100.0
災害復旧費	1,072,000	—	1,072,000	1,465,000	△393,000	73.2
公共土木施設 災害復旧費	1,072,000	—	1,072,000	1,465,000	△393,000	73.2
一 般 会 計 計	108,595,833	205,074	108,800,907	105,638,325	3,162,582	103.0
県 営 住 宅 事 業 会 計	25,013,479	—	25,013,479	19,428,454	5,585,025	128.7
流 域 下 水 道 事 業 会 計	35,764,907	—	35,764,907	34,890,607	874,300	102.5
県土整備局合計	169,374,219	205,074	169,579,293	159,957,386	9,621,907	106.0

(2) 主な内容

道路維持管理費

ア 目的

燃料価格の高騰に対応する。

イ 内容

道路情報板等の光熱費の不足分を措置する。

ウ 予算額 5,857千円

交通安全施設等維持管理費

ア 目的

燃料価格の高騰に対応する。

イ 内容

道路照明の光熱費の不足分を措置する。

ウ 予算額 199,217千円

## 2 令和4年度一般会計9月補正予算債務負担行為について【県土整備局関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(追加)

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
港湾指定管理費	458,668	前年度末 までの支出 (見込)額		-	特定 財源	国庫支出金	-
						県 債	-
		当 該 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	令和4年度 ～ 令和9年度	458,668		そ の 他	-
						一般財源	458,668

(参考)

指定管理者指定に係る債務負担行為の設定について

### 1 概要

県が管理する地方港湾である湘南港、葉山港、大磯港及び真鶴港については、現在、指定管理者制度を導入している。そのうち、湘南港及び葉山港について、令和4年度末の現指定期間満了に伴い、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間の新たな指定管理期間として、改めて指定管理者の指定を行う。

このたび、指定管理者候補を選定し、第3回定例会に指定管理者の指定議案を提案するとともに、指定管理者候補の指定管理料の提案額の合計額と同額で債務負担行為を設定する。

### 2 債務負担行為設定額

458,668千円（令和5年4月1日から令和10年3月31日まで5年間の指定管理料の提案額）

(内訳)

1 湘南港：237,350千円

2 葉山港：221,318千円

### 3 今後の予定

令和4年9月 指定議案等の提案

令和5年4月 指定管理者による管理運営開始

### 3 令和4年度9月補正予算（その2）の概要 【県土整備局関係】

#### (1) 総括表

(単位 千円、%)

内 訳 科 目	令和4年度			3年度	9月現計比		
	6月現計 予算額 A	9月補正予算額		9月現計 予算額 E	差 額 D-E	前年 度比 C/E	
		(その1) B	(その2) C				D=A+B+C
土 木 費	107,523,833	205,074	347,726	108,076,633	104,173,325	3,903,308	103.7
土木管理費	10,958,629	—	—	10,958,629	10,711,435	247,194	102.3
道路橋りょう費	41,213,279	205,074	—	41,418,353	40,937,021	481,332	101.2
河川海岸費	27,273,029	—	—	27,273,029	25,816,074	1,456,955	105.6
砂防費	8,184,187	—	—	8,184,187	6,761,641	1,422,546	121.0
港湾費	941,320	—	—	941,320	849,492	91,828	110.8
都市行政費	5,081,669	—	347,726	5,429,395	5,451,522	△22,127	99.6
都市計画費	5,750,393	—	—	5,750,393	5,348,183	402,210	107.5
下水道費	3,260,989	—	—	3,260,989	3,437,140	△176,151	94.9
住宅費	4,860,338	—	—	4,860,338	4,860,817	△479	100.0
災害復旧費	1,072,000	—	—	1,072,000	1,465,000	△393,000	73.2
公共土木施設 災害復旧費	1,072,000	—	—	1,072,000	1,465,000	△393,000	73.2
一般会計計	108,595,833	205,074	347,726	109,148,633	105,638,325	3,510,308	103.3
県営住宅 事業会計	25,013,479	—	—	25,013,479	19,428,454	5,585,025	128.7
流域下水道 事業会計	35,764,907	—	—	35,764,907	34,890,607	874,300	102.5
県土整備局合計	169,374,219	205,074	347,726	169,927,019	159,957,386	9,969,633	106.2

(2) 主な内容

地域公共交通事業者物価高騰対応費補助

ア 目的

地域公共交通サービスを維持する。

イ 内容

一般乗合バス事業者やタクシー事業者に対し、燃料価格高騰分の一部を追加で支援する。

ウ 予算額 347,726千円



【議案（条例その他）16頁 定県第79号議案】

4 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体Ⅰ期工事請負契約の内容

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 工 事 名 称   | 一級河川矢上川地下調節池トンネル本体Ⅰ期工事                                      |
| (2) 工 事 場 所   | 川崎市宮前区梶ヶ谷地先他  |
| (3) 請負契約者名    | 大成・大豊・土志田特定建設工事共同企業体<br>代表者 大成建設株式会社横浜支店<br>常務執行役員支店長 江 島 明 |
| (4) 請負契約金額    | 169億9,500万円   |
| (5) 工事着手年月日   | 議会の議決に付すべき事件等に関する条例第2条<br>の規定による議会の議決があった日から7日以内            |
| (6) 工事完成予定年月日 | 令和9年9月30日   |

5 県営上溝団地の特定事業契約の内容

(1) 事業名称

県営上溝団地特定事業

(2) 契約に係る事業

既存施設の除却、建物等の設計、建設、入居者移転支援及び用地活用に係る事業

(3) 除却及び取得する建物等

ア 所在地 相模原市中央区光が丘3丁目1番ほか

イ 内容

(ア) 除却する建物等

県営上溝団地のうち東側7街区の既存住宅（79棟561戸）及び付帯施設

(イ) 取得する建物等

県営住宅及び付帯施設並びにコミュニティ機能を有する施設及び広場等

(4) 契約期間

契約締結日から県営住宅等整備業務及び入居者移転支援業務（令和9年10月31日）並びに「県有財産売買契約書」に従って余剰地に設定された買戻し特約の登記の抹消登記手続が完了する日まで

(5) 契約金額

132億8,777万6,645円

(6) 契約者名

東京都港区虎ノ門2丁目2番1号

大成ユーレック株式会社

代表取締役社長 松 三 均

横浜市戸塚区戸塚町157番地

大洋建設株式会社

代表取締役 黒 田 憲 一

横浜市南区新川町5丁目28番地

株式会社小俣組

代表取締役 小 俣 務

東京都文京区本郷1丁目28番34号

株式会社市浦ハウジング&プランニング東京支店

専務取締役支店長 奥 茂 謙 仁

海老名市中央3丁目3番32号

株式会社むげん

代表取締役社長 吉 水 慶 介

相模原市中央区富士見3丁目15番7号

株式会社美都住販

代表取締役 海 崎 茂

(7) 契約締結日

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定による議会の議決を通知した日

(参考)

## 県営上溝団地特定事業の落札者の決定状況

### 1 経過

県営上溝団地特定事業については、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(PFI法)に基づき、「総合評価一般競争入札方式」による入札を実施し、令和4年5月24日に落札者を決定した。

### 2 審査の状況

#### (1) 審査の状況

学識経験者や県職員から構成される県営上溝団地建替事業に係るPFI事業者選定評価委員会(以下「評価委員会」という。)からの意見を踏まえ、予め公表した落札者決定基準に従って、提案内容の審査を行った。

審査は、資格審査、提案審査の2段階に分けて実施し、価格だけでなくその他の条件を総合的に評価し、評価値の最も高い者を落札者として選定した。

#### (2) 審査の経緯

令和3年8月31日	入札公告
令和4年1月17日	入札及び提案書の受付
3月29日	事業者によるプレゼンテーション及びヒアリング、評価委員会(意見聴取)
4月13日	評価委員会(意見聴取)

#### (3) 入札参加者及び審査結果

入札参加者(代表企業)	審査結果(評価値)
工藤建設株式会社	80.135
株式会社松尾工務店	84.546
りんかい日産建設株式会社横浜営業支店	79.135
西野建設株式会社	86.520
大成ユーレック株式会社	91.385
株式会社長谷工コーポレーション	76.008

### 3 落札者の決定等

評価委員会の意見聴取を経て、大成ユーレック株式会社を代表企業とする入札参加者を落札者として決定した。

6 県営追浜第一団地の特定事業契約の内容

(1) 事業名称

県営追浜第一団地特定事業

(2) 契約に係る事業

既存施設の除却、建物等の設計、建設、入居者移転支援及び用地活用に係る事業

(3) 除却及び取得する建物等

ア 所在地 横須賀市追浜本町1丁目119番

イ 内容

(ア) 除却する建物等

既存住宅（6棟176戸）及び付帯施設

(イ) 取得する建物等

県営住宅及び付帯施設並びにコミュニティ機能を有する施設及び広場等

(4) 契約期間

契約締結日から県営住宅等整備業務及び入居者移転支援業務（令和8年2月28日）並びに「県有財産売買契約書」に従って余剰地に設定された買戻し特約の登記の抹消登記手続が完了する日まで

(5) 契約金額

34億5,386万5,800円

(6) 契約者名

横浜市戸塚区小雀町129番地3

小雀建設株式会社

代表取締役 小 泉 和 雄

横浜市磯子区西町5番11号

株式会社金子設計

代表取締役 稲 毛 恒 男

横浜市旭区二俣川2丁目21番地1  
津久見建設株式会社  
代表取締役 鷲原 浩

(7) 契約締結日

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定による議会の議決を通知した日

(参考)

## 県営追浜第一団地特定事業の落札者の決定状況

### 1 経過

県営追浜第一団地特定事業については、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(PFI法)に基づき、「総合評価一般競争入札方式」による入札を実施し、令和4年5月24日に落札者を決定した。

### 2 審査の状況

#### (1) 審査の状況

学識経験者や県職員から構成される県営追浜第一団地建替事業に係るPFI事業者選定評価委員会(以下「評価委員会」という。)からの意見を踏まえ、予め公表した落札者決定基準に従って、提案内容の審査を行った。

審査は、資格審査、提案審査の2段階に分けて実施し、価格だけでなくその他の条件を総合的に評価し、評価値の最も高い者を落札者として選定した。

#### (2) 審査の経緯

令和3年8月31日	入札公告
令和4年1月17日	入札及び提案書の受付
3月30日	事業者によるプレゼンテーション及びヒアリング、評価委員会(意見聴取)
4月13日	評価委員会(意見聴取)

#### (3) 入札参加者及び審査結果

入札参加者(代表企業)	審査結果(評価値)
青木あすなろ建設株式会社横浜支店	81.885
小雀建設株式会社	88.265
大東建託株式会社	81.395
大成ユーレック株式会社	82.820
株式会社長谷工コーポレーション	78.414

### 3 落札者の決定等

評価委員会の意見聴取を経て、小雀建設株式会社を代表企業とする入札参加者を落札者として決定した。

## 7 湘南港の指定管理者の指定の概要

### (1) 指定の趣旨

港湾の設置及び管理等に関する条例第20条の規定に基づき、指定管理者を指定するものである。

### (2) 指定の内容

ア 施設の名称	湘南港
イ 指定管理者	
(ア) 名称	株式会社リビエラリゾート
(イ) 主たる事務所の所在地	逗子市小坪五丁目23番9号
ウ 指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで

## 8 葉山港の指定管理者の指定の概要

### (1) 指定の趣旨

港湾の設置及び管理等に関する条例第20条の規定に基づき、指定管理者を指定するものである。

### (2) 指定の内容

ア 施設の名称	葉山港
イ 指定管理者	
(ア) 名称	湘南サニーサイドマリーナ株式会社
(イ) 主たる事務所の所在地	横須賀市芦名一丁目17番8号
ウ 指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで



(参考)

指定管理者候補の選定過程等

1 募集経過

(1) 募集期間

令和4年4月18日から令和4年6月17日

(2) 現地説明会

湘南港：令和4年5月12日 6団体参加

葉山港：令和4年5月17日 4団体参加

(3) 応募状況

湘南港：3団体

葉山港：2団体

2 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会（外部評価委員会）における審査

(1) 委員会委員（◎は委員長、○は副委員長）

委員名	職業等	委員区分
◎柴山 知也 <small>しばやま ともや</small>	早稲田大学教授	学識経験者
○羽田 耕治 <small>はだ こうじ</small>	横浜商科大学名誉教授	学識経験者
金子 紀昭 <small>かねこ のりあき</small>	日本プレジャーボート協会副会長	施設利用代表者
鈴木 亮子 <small>すずき りょうこ</small>	公認会計士	経理に関する識見を有する者
高橋 明美 <small>たかはし あけみ</small>	社会保険労務士	労務管理に関する識見を有する者

(2) 委員会開催状況

年月日	回数	内容
令和3年11月5日	第1回	施設の管理運営状況の総括の確認、選定基準(案)の意見聴取
令和4年8月1日	第2回	「湘南港について」 申請内容の確認、プレゼンテーション審査・ヒアリング、仮採点、採点、評価報告書の協議
令和4年8月3日	第3回	「葉山港について」 申請内容の確認、プレゼンテーション審査・ヒアリング、仮採点、採点、評価報告書の協議

(3) 応募団体の評価結果

ア 湘南港

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	株式会社リビエラリゾート（逗子市）	43	20	20	83
2	湘南サニーサイドマリーナ株式会社（横須賀市）	44	19	16	79
3	株式会社湘南なぎさパーク（藤沢市）	38	20	18	76

イ 葉山港

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	湘南サニーサイドマリーナ株式会社（横須賀市）	44	19	17	80
2	株式会社リビエラリゾート（逗子市）	39	20	20	79

3 行政改革推進本部における指定管理者候補の選定

(1) 行政改革推進本部

ア 決定日

令和4年8月19日

イ 構成

知事、副知事、理事、各局長、地域県政総合センター所長、企業庁長、教育長等

(2) 指定管理者候補

ア 湘南港

名称	株式会社リビエラリゾート
概要	(1) 設立年月日 昭和42年4月3日 (2) 代表者 代表取締役社長 小林 昭雄 (3) 所在地 逗子市小坪五丁目23番9号 (4) 主な事業 ・ ヨットハーバー（リビエラ逗子マリーナ、リビエラシーボニアマリーナ、下田ボートサービス）管理運営 ・ レストラン、マンション管理、駐車場管理運営等
選定理由	神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。

**【サービスの向上】**

《株式会社リビエラリゾート》

- 「管理運営方針」について、目指すべき方向性がはっきりしており、意欲が感じられる。
- 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島の歴史や伝統を踏まえた取組を行っていく、意気込みや中身があり、評価できる。
- 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島ブランドを活かした、様々な利用者による利用促進の取組が提案されている。
- 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、ウェディング事業等、多角的な事業展開が提案されている。
- 施設の無休化、昼休憩中の対応に適応する人材の配置がされている。

《湘南サニーサイドマリーナ株式会社》

- 「管理運営方針」については、漁業者のことも含め、海のことを真摯に考えており、評価できる。
- 「ヨット等安全管理業務」については、セーラーの安全面を考える等、海についての教育への配慮や、学生団体を含めてセーラーを育てていく意欲があり、評価できる。
- 「サービスの向上」について、国際VHF無線の普及という他の提案者にはない提案があった。
- 開かれた公共マリーナ、誰にでも利用できるマリーナ、という視点は、新たな湘南港活用の可能性を感じ、評価できる。

《株式会社湘南なぎさパーク》

- 「財政的な能力」については、財務基盤もしっかりしており、非常に優れている。
- 「これまでの実績」については、湘南港の管理実績があり、評価できる。

**【管理経費の節減等】**

- 三者共に提案額の積算は適切になされている。

第1順位の株式会社リビエラリゾートの提案は、外部評価委員会の評価どおり、「管理運営方針」の項目や「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」の項目が高く評価できる。

第2順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社の提案は、「ヨット等安全管理業務」については高く評価できるが、第1順位の株式会社リビエラリゾートに総合点で及ばなかったため、第1順位の株式会社リビエラリゾートを指定管理者候補としたい。

イ 葉山港

名 称	湘南サニーサイドマリーナ株式会社
概 要	<p>(1) 設立年月日 昭和 55 年 4 月 18 日</p> <p>(2) 代表者 代表取締役 羽柴 宏昭</p> <p>(3) 所在地 横須賀市芦名一丁目 17 番 8 号</p> <p>(4) 主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヨットハーバー（湘南サニーサイドマリーナ、サニーサイドマリーナウラガ）管理運営</li> </ul>
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p><b>【サービスの向上】</b></p> <p>《湘南サニーサイドマリーナ株式会社》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「管理運営方針」については、漁業者のことも含め、海のことを真摯に考えており、評価できる。</li> <li>○ 「ヨット等安全管理業務」については、セーラーの安全面を考える等、海についての教育への配慮や、学生団体を含めてセーラーを育てていく意欲があり、評価できる。</li> <li>○ 「サービスの向上」について、国際VHF無線の普及という他の提案者にはない提案があった。</li> </ul> <p>《株式会社リビエラリゾート》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、ウエディング事業等、多角的な事業展開が提案されている。</li> <li>○ 施設の無休化、昼休憩中の対応に適応する人材の配置がされている。</li> </ul> <p><b>【管理経費の節減等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 双方共に提案額の積算は適切になされている。</li> </ul> <p>第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社の提案は、外部評価委員会の評価どおり、「管理運営方針」の項目や「ヨット等安全管理業務」の項目が高く評価できる。</p> <p>第2順位の株式会社リビエラリゾートの提案は、「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」や「財政的な能力」については高く評価できるが、第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社に総合点で及ばなかったため、第1順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社を指定管理者候補としたい。</p>